

読者ニュース

2014年4月20日(日)1033号

発行 日本共産党清水町支部
連絡先 森野善広 伏見 442-3 電 976-2747
吉川清里 徳倉 440-6 電 931-1662
Eメール morino618@thn.ne.jp

コンビナート闘争

50周年記念式典

1963年に、三島市、沼津市、清水町に石油化学コンビナート計画が、持ち込まれました。清水町には現在の卸団地を中心に化学工場が誘致される計画でした。この計画は国の後押しもあるものでした。しかし、住民たちは、「公害反対」を旗印にコンビナート計画反対の運動に立ち上がったのでした。

この戦いは、全国的にも前例のない住民運動の輝かしい記念碑的な闘いとして、その後の公害・環境行政に大きな影響を与えました。もちろん地域の環境は守られ、何よりもきれいな柿田川も守られました。

いろいろな人に意見を聞きますが、みんな「柿田川を守れてよかった。」といえます。

5月23日(金)

午後1時30分～

三島商工会議所1階ホール

参加費 無料

内容

記念講演 コンビナート闘争と
住民運動の今後

講師 宮本憲一氏

懇親会 DVD上映など会費2000円

懇親会参加者は事前に予約が必要です

主催 コンビナート阻止住民闘争50周年記念実行委員会

なお6月には、沼津地区での記念集会在り予定されています。おって、お知らせしていきますので、よろしくお願ひします。

消費税増税反対で訴え

消費税が増税されて2週間が過ぎました。「自動販売機のジュースが10円も上がった。」「一回一回は少ないかもしれないけど、買い物すべてにかかってくる。1年にすると莫大な増税」「お店の売り上げが2割ぐらい減っている。」などの声が寄せられています。

13日の日曜日に湧水公園通りで、消費税の増税反対の訴えなどを行いました。数人から「がんばって」の声援も寄せられました。

このまま増税を認めてしまえば、来年10月からの10%への増税を許してしまうことにもつながります。

柿田川から鮎だけでなくウグイもいなくなった

柿田川自然再生計画は24年3月に出来ました。5年計画のうちもうすでに2年が過ぎました。しかし、なかなか動きが見えてきません。

最近、柿田川で昔よく釣りをしていた人と話す機会がありました。その人のお話だと、最近の柿田川には魚がいなくなったということです。以前は毎年のように、たくさんの鮎が遡上していたが、最近ほとんど見なくなりました。またウグイもめがね橋の下など真っ黒くなるくらいにいたが、それも見なくなったということです。

ここ十数年くらいの変化のようですが、柿田川の生態系が**急速に悪化**していることの現れではないでしょうか。

計画のなかに「これまで地域の生業とともに成立してきた里地里山で(2次の生態系)」とかかれています。柿田川を人為的に維持管理してきた状態に早く戻す必要があります